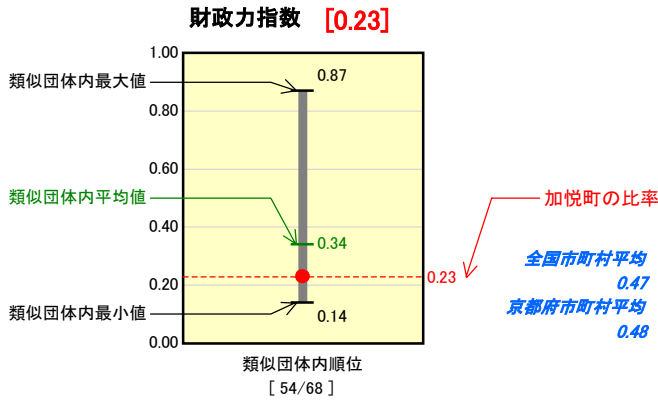


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

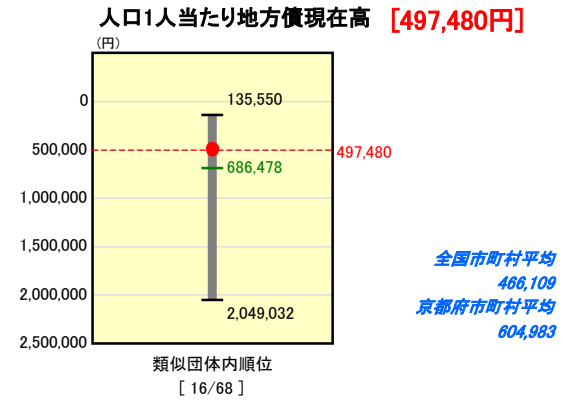
京都府 加悦町

人口	7,856人(H17.3.31現在)
面積	59.05 km ²
歳入総額	3,814,211千円
歳出総額	3,757,756千円
実質収支	43,893千円

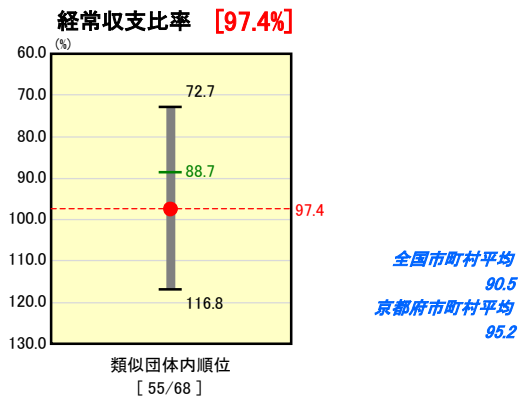
財政力



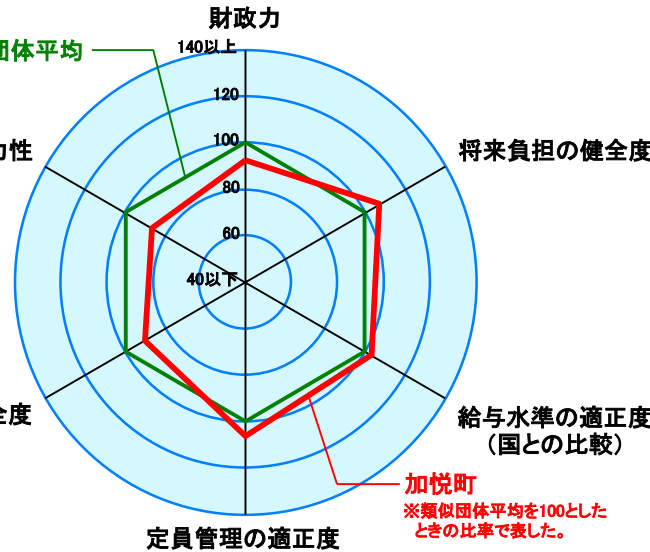
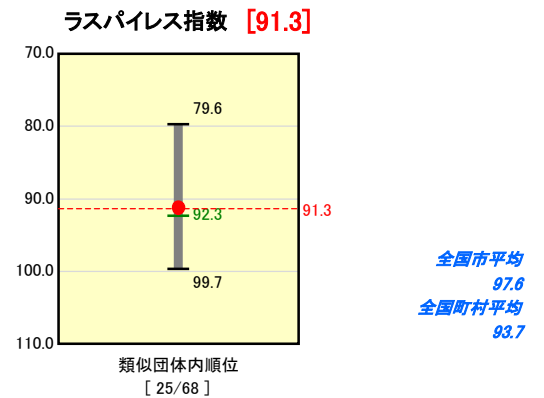
将来負担の健全度



財政構造の弾力性

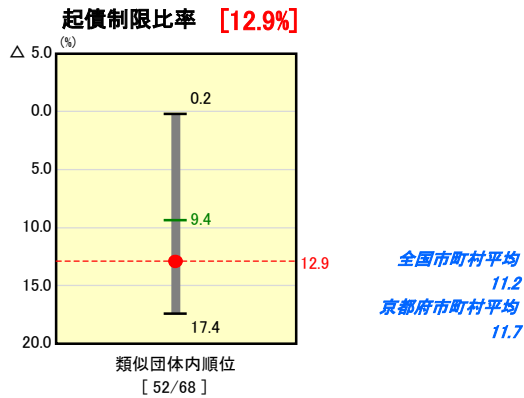


給与水準の適正度(国との比較)

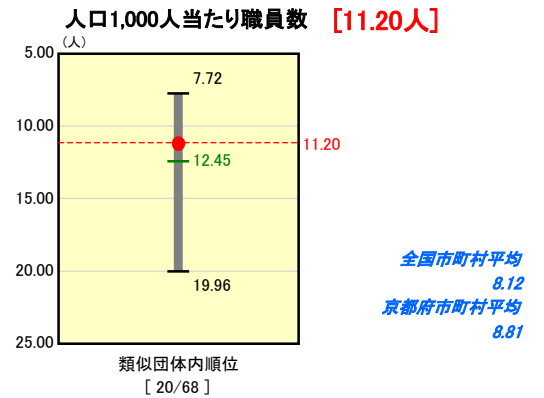


※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

【財政力指数】
長引く地場産業の低迷、人口の減少、高齢化などにより、税収は減少の一途である。自主財源に乏しく地方交付税に依存している財政基盤は脆弱であり、財政力指数は類似団体平均を大きく下回っている。加悦町、岩滝町、野田川町の3町合併を契機に、行政改革等、財政の健全化を進める。

【経常収支比率】
人件費を含む内部管理経費の削減などを実施しているものの、地方交付税依存型の財政基盤のため、交付税の激減によって経常収支も悪化している。

【起債制限比率】
高度情報連絡施設整備の地方債償還が始まったことから、公債費が増加し、起債制限比率が悪化した。新規起債発行を抑制(元利償還額の範囲内)することにより、改善に努めている。

【人口1人当たり地方債現在高】
新規起債発行の抑制策により、類似団体平均を下回っている。今後とも、国・府等の補助金の活用や交付税算入率の高い起債など、計画的な財政計画を推進する。

【ラスパイレズ指数】
給与水準は近隣市町村と比べ決して低いほうではないが、類似団体平均を下回っている。平成16年度からは本格的な給与カットを実施し、総人件費の抑制を図っている。

【人口1,000人当たりの職員数】
退職者一部不補充等、住民サービスを低下させることがないように配慮しつつ、定員管理に努めている。